

令和7年

第5回5月定例教育委員会議事録

令和7年5月28日

大野城市教育委員会

## 次 第

- 1 招集日時
  - 招 集 日 令和7年5月28日
  - 開会時間 午前11時00分
  - 閉会時間 午前11時25分
- 2 招集の場所 大野城市役所 本館4階 全員協議会室
- 3 会議次第
  - (1) 開会
  - (2) 議事録署名委員の指名
    - 令和7年第4回4月定例会議事録の署名委員 關 知子 委員
    - 令和7年第5回5月定例会議事録の署名委員 高野 英機 委員
  - (3) 議事
    - 第22号議案 大野城市学校運営協議会委員の任命について
    - 第23号議案 大野城市教育支援委員会委員の委嘱等について
    - 第24号議案 大野城市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について
  - (4) 教育長報告
  - (5) 報告 なし
  - (6) その他
    - ①教育長の業務報告（4月～5月）
    - ②教育委員会の主な行事・業務の予定（6月）
  - (7) 閉会
- 4 出席した委員等 伊藤 啓二（教育長） ・ 高野 英機 ・ 山口 典子  
藤河 久美 ・ 佐藤 友恵 ・ 關 知子
- 5 欠席した委員 なし
- 6 出席した職員 教 育 部 長 若山 純哉  
教 育 総 務 課 長 光野 直隆  
学 校 ・ 地 域 連 携 課 長 松岡 真彦  
学 校 ・ 地 域 連 携 課 長 中原 英貴  
教 育 支 援 課 長 山崎 栄子  
教 育 支 援 課 主 幹 指 導 主 事 山川 周作  
ス ポ ー ツ 課 長 甲斐 めぐみ  
教 育 総 務 課 係 長 川口 司寛  
教 育 総 務 課 担 当 橋本 由美
- 7 会議の書記 教 育 総 務 課 担 当 橋本 由美

午前11時00分 開会

○伊藤教育長

ただいまから令和7年5月定例教育委員会を開会いたします。

〔議事録署名委員の指名〕

○伊藤教育長

次第の2、議事録署名委員の指名に入ります。前回の4月定例会にて關委員にお願いしておりましたので、ご署名をお願いいたします。

それでは、今回の議事録の署名については、高野委員にお願いいたします。次回の委員会においてご署名をお願いいたします。

〔議事〕

○伊藤教育長

それでは、次第の3、議事に入ります。

〔第22号議案 大野城市学校運営協議会委員の任命について〕

○伊藤教育長

第22号議案、大野城市学校運営協議会委員の任命について、山崎教育支援課長説明をお願いいたします。

○山崎教育支援課長

それでは、第22号議案、大野城市学校運営協議会委員の任命について、説明をさせていただきます。1ページをお願いします。

学校運営協議会委員につきましては、「大野城市学校運営協議会規則」第4条の規定に基づき、教育委員会が任命することとされておりますので、今回承認を求めるものでございます。

今回は3校分の承認をお願いいたします。各校ともに委員の任期は令和7年5月28日から令和8年3月31日までとしております。

説明は以上でございます。

○伊藤教育長

それでは、ただいまの説明について何かご質問はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

それでは、これより採決に入ります。

第22号議案について承認することに異議はありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○伊藤教育長

異議なしですので、第22号議案について承認すべきものと決めます。

〔第23号議案 大野城市教育支援委員会委員の委嘱等について〕

○伊藤教育長

続いて、第23号議案、大野城市教育支援委員会委員の委嘱等について、山崎教育支援課長説明をお願いします。

○山崎教育支援課長

それでは、5ページをお願いいたします。

第23号議案、大野城市教育支援委員会委員の委嘱等について説明いたします。大野城市教育支援委員会委員につきましては、「大野城市教育支援委員会規則」第3条の規定に基づき、教育委員会が委員を委嘱又は任命することとされておりますので、今回承認を求めるものでございます。

委員の任期は、令和7年5月28日から令和8年3月31日までとしております。説明は以上となります。

○伊藤教育長

それでは、ただいまの説明について何かご質問はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

それでは、これより採決に入ります。

第23号議案について承認することに異議はありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○伊藤教育長

異議なしですので、第23号議案について承認すべきものと決めます。

〔第24号議案 大野城市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について〕

○伊藤教育長

続いて、第24号議案、大野城市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について、山崎教育支援課長説明をお願いします。

○山崎教育支援課長

それでは、7ページをお願いいたします。

第24号議案、大野城市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について、説明をいたします。大野城市いじめ問題調査委員会委員につきましては、「大野城市いじめ問題調査委員会規則」第3条の規定に基づき、教育委員会が委員を委嘱することとされておりますので、今回承認を求めます。

資料の8ページをお願いいたします。委員の任期につきましては、委嘱の日からいじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する、調査が終了する日までとしております。いじめ問題調査委員会は昨年度、重大事態の申し立てを受けまして、令和6年8月と9月の定例教育委員会において、議案を付議させていただき、任期を令和7年3月31日までとしておりました。その後、令和7年度に入ってから引き続き調査が行われておりますので、本来であれば令和7年3月の教育委員会において、議案を提出すべきでありましたが、失念しておりました。そのため、今回委員の委嘱につきましては令和7年4月1日に遡って委嘱をさせていただきたいと考えております。大変申し訳ございません。また、終了する日につきましては、いじめの重大事態の調査が終了す

る日ということといたしております。説明は以上でございます。

○伊藤教育長

それでは、ただいまの説明について何か質問はございませんか。よろしいですか。

それでは、これより採決に入ります。

第24号議案について承認することに異議はありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○伊藤教育長

異議なしですので、第24号議案について承認すべきものと決めます。

〔教育長報告〕

○伊藤教育長

次第の4、教育長報告に移ります。教育長報告は別紙で、A3の資料を配布しておりますのでご覧ください。

これは、福岡教育事務所から福岡教育事務所管内の各教育委員会の教育施策について、上に示しております項目に従って、どのような施策を行っているかを調査した一覧です。

大野城市が1ページの3段目にありますので、見ていただきたいと思います。まずは「非認知的能力を含めた確かな学力の育成を図る特徴的な取組」、それから、「児童生徒又は教員の英語力向上を図る特徴的な取組」、「児童生徒の情報活用能力及び教員のICT活用指導能力向上を図る特徴的な取組」、「全国調査・県調査以外の独自の学力調査」、「学級・学校生活満足度、いじめや不登校等支援に関する特徴的な取組」、「帰国・外国人児童生徒等に対する日本語指導に関する特徴的な取組」、「地域・家庭等との連携を図る特徴的な取組」、「校務DXの推進に係る特徴的な取組」、そして、各種「人的配置の状況」を表にしたものです。

内容について特段説明はいたしません、取組をまとめたものになりますので参考資料として見ていただければと思います。

人的配置等については、今年度、大野城市もスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の充実を図りましたので、その点については、配置数も向上していると思っていますところで。概要となりますが、以上です。

何かご質問がありましたらお願いします。高野委員。

○高野委員

資料の「非認知的能力」の後に括弧書きで米印がついている、項目のところですね、言葉の後ろにあるのは、何か言葉の説明があったということでしょうか。

○伊藤教育長

この資料の中に記載はありませんが、注釈等の言葉の説明があったのかもしれませんが。

非認知能力とは、いわゆる学習意欲であるとか、自尊感情、自己肯定感であるとか、数値ではなかなか計れない、学力に影響を及ぼす能力のことを指しますが、認知能力と非認知能力と分けて言われることが多いようです。

○高野委員

もう一点、質問いいでしょうか。

○伊藤教育長  
どうぞ。

○高野委員  
非認知能力と、非認知的能力というのは、同じものと思ってよろしいのでしょうか。

○伊藤教育長  
同じですね。言葉の使い方、非認知的としているものもありますし、非認知としているものもあります。ここで非認知的能力としているのは、山川主幹指導主事、何か意味がありますでしょうか。

○山川教育支援課主幹指導主事  
明確な定義はされていません。

○高野委員  
学習指導要領にもありませんか。

○山川主管指導主事  
学習指導要領にはありません。今は、非認知能力がよく使われています。

○伊藤教育長  
細かいことですが、よく考えながら使っていないといけませんね。  
そのほか、なにか質問がありましたらどうぞ。藤河委員。

○藤河委員  
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが大分増えてきているとありましたが、週2日1名、週1日1名、月2日1名とあるのは、大野城市はスクールカウンセラーを3名配置しているということですか。

○伊藤教育長  
山崎教育支援課長。

○山崎教育支援課長  
はい、人数は3名の方をお願いをしております。その方々が学校に行かれる日数が人によって異なっているので、こういった書き方をさせていただきました。

○藤河委員  
分かりました。  
なかなか今、学校のほうだけで対応するのは難しいところがあると思っています。スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置数が向上しているということですが、今後も増やしていく計画があれば、各学校に一人は配置するような形になっていくと有り難いなと思っています。

○伊藤教育長

今年度、活動の状況などモニターしながら進めていくでしょうから、よろしくお願ひしたいと思ひます。ほか、何かありますでしょうか。山口委員。

○山口委員

感想になりますが、いじめや不登校等の支援についての項目について、不登校になる前の事前の対策も掲げてあって、大野城市でも各学校、色々な取組をされていると思ひます。

学びの多様化学校が宇美町で運営されているということで、おそらくその情報なども聞かれていますと思ひます。そして、来年度は大野城市もこちらに取組として記載されるのかなと思ひています。課題など、先行して行っているところの情報を取り入れながら、大野城市独自の学校が出来たらいいなと思ひています。

○伊藤教育長

学びの多様化学校について、進めていただいておりますので、教育委員会でも報告事項がありましたら随時報告をお願いいたします。

〔報告〕

○伊藤教育長

次第の5、報告。

今回報告すべき事項はありません。

〔その他〕

(1) 教育長の業務報告(4月～5月)

(2) 教育委員会の主な行事・業務の予定(6月)

○伊藤教育長

それではこれで5月の定例教育委員会を閉会いたします。

午前11時25分 閉会